

3月28日(木) 記者懇談会のご案内 国際交流基金

インドで最も権威のある英字新聞「ザ・ヒन्दゥー」 シダールタ・ヴァラダラージャン編集長 来日

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)は、公益財団法人国際文化会館と共催で実施している日印対話プログラムで訪日するシダールタ・ヴァラダラージャン・「ザ・ヒन्दゥー」紙編集長と、日本のジャーナリストの皆さまとの対話の機会として、記者懇談会を開催いたします。



シダールタ・ヴァラダラージャン Siddharth Varadarajan (ザ・ヒन्दゥー紙 編集長)

1965年生まれ。インドで最も権威のある英字新聞の一つ、ザ・ヒन्दゥー紙の編集長。取材テーマは多岐にわたるが、今日のインドで、国防・外交政策に関して最も信頼のおけるジャーナリストの一人として、氏の論説は国内だけに留まらず、海外の新聞にも頻繁に引用されている。ザ・タイムズ・オブ・インディアでの9年間の在勤中には、当時唯一のインド人ジャーナリストとして99年 NATO によるセルビア空爆をベオグラードから、2001年アフガニスタンのタリバンによるバーミヤンの仏像破壊を報道した。ザ・ヒन्दゥー紙では外交問題担当編集主幹、デリー版編集長などを経て、11年5月、創業一族以外で初となる編集長に就任。

国連特派員協会(UNCA)表彰(05年、イランと国際原子力機関(IAEA)についての連載記事 "Persian Puzzle")、ラマナス・ゴエンカ賞新聞雑誌ジャーナリズム部門を受賞(10年)。学者の顔も持ち、ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス、米国コロンビア大学卒業後、経済学者として95年までニューヨーク大学で教鞭を執る。07年にカルフォルニア大学客員教授として、09年にはイェール大学ポインター・メディア・フェローとして招聘されている。

日時 2013年3月28日(木) 14時～15時30分 (13時45分受付開始)

会場 国際交流基金 東京本部 (東京都新宿区四谷4-4-1)

最寄駅: 東京メトロ 丸ノ内線 四谷三丁目駅 1番出口 徒歩3分

※ 英語と日本語の通訳(逐次)が入ります。

※ 個別取材をご希望の方は、事前にお知らせください。多数お申込の場合は取材いただけない場合がございますので、あらかじめご了承ください。

申込方法 別紙の「取材申込書」をFAXでご送付、もしくはpress@jpf.go.jpへご返信ください。

お問い合わせ: 国際交流基金 担当: 良知

電話: 03 - 5369 - 6075

〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-4-1

www.jpf.go.jp

【参加申込書】

国際交流基金 記者懇談会

「ザ・ヒンドゥー」紙編集長 シダールタ・ヴァラダラージャン氏

日時: 2013年3月28日(木) 場所: 国際交流基金

FAX 送信先: 03-5369-6044

ご多用中の折、誠にお手数ですが、会場準備の都合上、3月27日(水)15時までに必要事項ご記入の上、FAX または Email(press@jpf.go.jp)にてお知らせください。

ご出欠	<input type="checkbox"/> ご出席	<input type="checkbox"/> ご欠席
撮影	希望する	<input type="checkbox"/> VTR <input type="checkbox"/> スチール
貴社名		
ご所属		
貴媒体名		
ご芳名		
ご住所		
TEL/FAX		
MAIL		
通信欄	[インタビューや取材のご希望がありましたら、ご連絡下さい]	

お問い合わせ: 国際交流基金 担当: 良知
電話: 03 - 5369 - 6075

〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-4-1
www.jpf.go.jp